



碧南ロータリークラブ週報

第2678回例会 平成26年3月5日(水)

- 会長 長田 豊治
- 幹事 岡本 明弘
- 会場監督(SAA) 角谷 信二

2013-2014 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp



- 会報委員 鈴木泰博・奥津順司・杉浦栄次

● 斉 唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

● 四つのテスト唱和

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のビジター

碧南市役所 市民協働部長 松井高善様
碧南市役所 市民協働部 防災安全課 防災係 担当課長 石川素子様

会 長 挨拶

3月になりました。一日一日と春めいてきました。桜の頃はもうすぐです。4月6日には55周年記念例会もございまして、お体にはお気をつけ頂いて、くる春をお楽しみ頂ければと思います。



長田豊治会長

東京ビッグサイトでは三河の窯業展が地震に強い三州瓦を強調して開催されたそうです。地場産業の瓦が発展するのを祈っております。

「天災は忘れた頃にやってくる」という言葉は、東京大学地震研究所の物理学者の寺田寅彦が言い出したと言われておりますが、どうも違うようです。寺田寅彦は複雑系の科学を早くから提唱した物理学者で、明治から大正、昭和初期に活躍し、昭和10年に亡くなっております。私はむしろ随筆家としての、「茶わんの湯」ですとか「柿の種」などの文章が好きです。

予防ではなく防災という言葉を使い出したのは寺田寅彦ですが、昭和8年の銀座アルプスに銀座の思い出を綴る文章の中に関東大震災の再来を危惧する文章があります。以下読み上

げます。

「しかし、もし自然の歴史が繰り返すとすれば二十世紀の終わりか二十一世紀の初めごろまでにはもう一度関東大震災が襲来するはずである。その時に銀座の運命はどうなるのか。その時の用心は今から心がけなければ間に合わない。困った事には、そのころの大地震が来た時の災害を助長するようなあらゆる危険な施設を累積していることであろう。」

この文章にも「天災は忘れた頃にやってくる」という警句と同じトーンが見られます。寺田は繰り返し、防災を忘れる人間の愚かさを指摘しておりました。

本日は碧南市地域協働部長の松井さんから防災のお話をお伺い致します。よろしくお願ひ致します。

幹 事 報 告

本日は3点ほどございます。

- ・ 今週は例会変更等ございません。その他事項は幹事報告書の通りですので、ご一読お願ひ致します。
- ・ 地区補助金事業の緑化事業のご案内です。本日、理事、役員、委員長さんのメールボックスにご案内を入れてあります。来週の3月12日の15時45分から、鷺塚小学校の野口英世像の周りに碧南ロータリークラブと生徒さんで植樹を行います。雨天決行になります。補助金事業になりますので、出来るだけご参加お願ひ致します。
- ・ 本日例会終了後、第9回理事会を開催致します。役員・理事の方はお集り頂きますよう、お願ひ致します。



岡本明弘幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 69 名 (内出席免除者 9 名の内出席者 8 名)出席者 61 名	
出席対象者 61/68 名	出席率 89.71%
欠席者 8 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

長田 豊治君 3月2日の市民駅伝には奥田雪雄先生にお世話になり有り難うございました。

無事第5区完走で家族としては安心しました。

生涯学習課長の時代からお世話になっている松井高善部長に卓話を頂きますことを感謝致します。

小笠原良治君 3月は誕生月です。RCからのプレゼントを楽しみに今日は出席しました。

自分の誕生日より愛妻の誕生日プレゼントの方がメインです。ありがとうございます。

碧南の麒麟と信州中野のエノタン(エノキダケ)のコラボ商品が限定でスタートしています。よろしく。

山中 寛紀君

少し楽しい事がありました。

伊出俊一郎君

3月2日の碧南市民駅伝に第1走者として出場させていただき、何とか無事に走り切る事が出来ました。沿道の皆さんからの声援が大変ありがたかったです。

岡本 耕也君

2/27のゴルフ部会で繰り上げではありましたがやっと優勝することが出来ました。今年も2位の一年になりそうです。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

2日 杉浦 保子君 15日 小笠原良治君 16日 黒田 泰弘君
20日 平松 太君 22日 栗津 康之君 24日 菅原 優君

奥様誕生日

3日 寺尾 正史君の奥様 広美様 6日 渡辺 徳隆君の奥様 和美様
9日 西脇 博正君の奥様 京子様 10日 吉武 敏彦君の奥様 美加子様
24日 小笠原良治君の奥様 恵子様 29日 大竹 密貴君の奥様 弥生様

結婚記念日

16日 長田 和徳君・真由美様 23年 20日 平岩 辰之君・範江様 31年
27日 加藤丈太郎君・美恵子様 51年

入会記念日

3日 杉浦 保子君、鈴木 宏枝君
5日 山中 寛三君
11日 石川 春久君
15日 鈴木 敏弘君、平岩統一郎君
18日 鈴木 並生君
23日 鈴木きよみ君
25日 菅原 優君

クラブフォーラム

「碧南市の防災施策について」
碧南市役所市民協働部 松井高善様



松井高善様

皆様こんにちは。本日はこのような会にお招き頂きまして、ありがとうございます。本日は、貴重なお時間を頂きまして、碧南市の防災の取り組み状況をご説明したいと思っております。日頃より、防災だけでなく色々お世話になっておりまして、大変ありがとうございます。

東海地方には以前より大震災が懸念されております。平成24年に内閣府より、南海トラフ大地震による津波などの警戒が呼びかけられております。

本日は、「日本の自然災害と災害対策の体系」と「碧南市の防災施策について」の大きく分けて2つのテーマでお話したいと思っております。

碧南における直近の大きな地震は、1944年12月7日に発生した、東南海地震です。M7.9という大変大きな地震でしたが、戦時中という事もあってか、あまり大きな地震として情報が伝わっておりませんでした。

その1ヶ月後になりますが、1945年1月13日に、M6.8の三河地震も発生しております。東南海地震よりも大きくはありませんでしたが、午前3時ごろ発生したのもあってか、死者は東南海地震よりも多く出ました。蒲郡で1mぐらいの津波が発生しております。150年毎に大きな地震が発生しております。

世界で行った災害の内の日本の割合についてですが、資料からも分かる通り、日本は自然災害が多い国だと分かります。日本の面積は世界の0.3%しかありませんが、M6.0以上の地震は18%の割合を日本が占めております。活火山数でも全世界の活火山の7%もございまして。全世界の災害で死亡する人の1%は日本です。全世界で災害に対する被害額の18%は日本です。これらのデータを見ても、日本は危険な地域だと言えます。集中豪雨や、豪雪、台風などあらゆる災害が起こりえる国でございまして。

災害関係の法律について少しお話したいと思っております。災害の基本となる法律は、「災害対策基本法」があります。地震・津波、火山、風水害、地滑り・崖崩れ・土石流、豪雪、原子力などに関する法律がございまして。

大変申し訳ないのですが、大きな災害があった後に法律が整備されております。以前は、人の力で防災出来るという考えが進められておりましたが、阪神淡路大震災を経験しまして、とても人の力では防ぎきれないという事で、「減災」という考えが出てきました。

災害対策基本法をはじめとする災害対策の制度は、我が国が災害を経験する度に、災害対策を強化してきた歴史そのものです。東日本大震災を教訓に、災害対策法制は見直しのまっただ中にあります。

次は、碧南市の防災施策についてお話したいと思っております。

南海トラフ巨大地震における碧南市の震度ですが震度7で、津波の最大の高さは4mと平成24年に内閣府が発表しております。

過去3年ほどを振り返りまして、碧南市が行った防災対策をご紹介したいと思っております。

平成23年度に、防災協定の締結、一時待避所の指定、標高記載マップの作成・配布を行いました。

平成24年度に、防災協定の締結、へきなん防災メールの運用開始、標高記載看板・一時待避所看板の設置などを行いました。

平成25年度には、防災協定の締結、緊急速報メール利用開始、へきなん福祉センターあ

いくる（山神町）内の防災倉庫の利用開始などを行いました。

平成26年度以降に予定している実施予定の防災対策もご紹介します。平成26年8月31日に、玉津浦グラウンドにて、南海トラフ巨大地震を想定した初めての大規模な津波防災訓練を行います。碧南市の地形にあった防災計画等の策定を行います。ある地域では震度7、ある地域では震度6など詳細に調査したいと思います。

東日本大震災を経験して、防災担当者が考えを変えた部分がございます。台風などでは小さい各地にある避難所が有効かと思いますが、大災害になりますと、道路は液状化で通れない状況が考えられますので、安定した大きな道路沿いにある大きな避難所が有効になります。各地の小さい避難所では物が届かなくなる事になります。大災害におきましては、大きな避難所を数カ所作る事が有効だと考えております。

いつきてもおかしくない地震に備えて活動して参りますので、皆様方もご協力をお願い致します。

次回例会案内

平成26年3月19日（水）

移動例会

物故慰霊祭 午後12時15分集合

場所：毘沙門天 妙福寺

平成26年3月26日（水）

卓話：「碧南RC 50年以降の歩み 50年度から55年度」